



2025

# 多摩市立和田中学校 学校経営ビジョン

## 教育目標

# 自立と共生

～良好な学習集団のもとで  
持続可能な社会の創り手を育てる～

- ◎自らの決断により、責任ある言動を実践し、たくましく生き抜く力
- 他者を認め、違いを尊重し、相互に理解し支え合う力

### 5組の教育目標

- ◎自分で考え決めて、やり抜こう
- 仲間を認め、お互いを理解し、支え合おう

### ◇目指す生徒像

自他の生命と心を大切にする生徒  
自ら学び続け、夢の実現に向け根ばり強く取り組む生徒  
公共の精神を尊び、自他を受容し、協働する生徒

#### 5組

よく考え、進んで行動する生徒  
目標に向かって最後まで取り組む生徒  
命と心を大切にし、みんなで協力しようとする生徒

## 大切なこと

### 人権感覚 の醸成

和田中にかかわる方の  
人数分の命があり、  
命と同数の心がある。  
すべての命と心が光り  
輝く場所づくりこそが  
学校の使命である！  
(居場所づくりと絆づくり)

### 大切な命と心 のために！

「温かく甘くない」  
「厳しく冷たくない」  
「親切丁寧」  
「1対1を人数分回」  
「誰をも応援する」  
応援＝信じること

### 多様性 の尊重

SDGs  
誰一人取り残さない  
ために、  
「他者の思いを受け  
止める」  
「自分の価値観を押  
し付けない！」  
「自己決定できる」

### 良好な 学習集団

「学び合う」  
「支え合う」  
「話し合う」  
「高め合う」  
「協力し合う」  
「競い合う」  
「分かち合う」

## 目指す学校像

生徒・教職員  
保護者・地域  
を元気で  
笑顔にする  
学校

## 目指す大人

ファンリテート役  
子どもを自走させる  
自分も自走できる  
気づきを大切する  
新しいことに挑戦する

## 教育目標を

『**自立と共生**～良好な学習集団のもとで持続可能な社会の創り手を育てる～』と**リニューアルしての、2年目！**

目標達成のために、大人（教員・保護者・地域）はファシリテートに徹する。

それは「温かく甘くない」「厳しく冷たくない」「親切丁寧」「誰をも応援する」そんな支援や見守りをする事です。

そのために「学び合い」「支え合い」「話し合い」「高め合い」「協力し合い」「競い合い」「分かち合い」を大切にします。

**そして、生徒にとことん考えさせて、決断と実践及び責任を自覚させます。**

また、学校教育の使命として、生徒への『学習の保障』を行うことです。その「保障」とは、「学力の保障」「健康・体力の保障」「活動の保障」「進路の保障」です。これまでの和田中学校に関わられてきた方々の思い及び実践並びに歴史を大切にし、生徒が輝きながら大きく成長ための、本校がさらに発展していくために、コミュニティスクール「TeamWADA」として、すべての方の力を出し合って、生徒も大人も「とことん考え、様々なことを創造・実践していきましょう！

教育活動での大目標は「良好な学習集団づくり」です。教育活動全般で主体的・対話的に学習活動を行い、かわりの中で他者の考えを参考にして自分の考えを深めていくことができる集団づくりを目指します。その集団づくりの中心は生徒と教職員であり、支援者は教員です。**生徒は新たな気づきや問を大切にし、既存の考えにとらわれず正しいと思ったことを進んで実践してください。**教員は一人一人が携わる活動場面や得意な方法で「良好な学習集団づくり」を推進してください。そして、**「教師の考えを押し付けず、生徒に深く考え実践」**させてください。小集団の「学級・学年・委員会・部活動などが良好な学習集団となり、それが集まり、今よりもっと素敵な和田中学校になります。「良好な学習集団では、学力が向上し、いじめ・不登校・体罰は起こらない」が私の教育理念です。

さらに、そこにかかわるすべての人は元気で笑顔になるはずです。

教師像としては、法令遵守のもと、独善的な教師の独りよがりではなく、学校の体裁を気にすることなく、「子どものために」を基準に判断できる教師、子どものためにしたいこと・子どもと一緒にしたいことが尽きない。子どもにかかわる教師という仕事を楽しむ。そうでなければ、子どもたちが元気で笑顔で楽しめるはずがない。

☆絶対に心がけるサービスの厳正について「適正な個人情報管理」「わいせつ・ハラスメントの防止」「飲酒による信用失墜行為の防止」「体罰・暴言・不適切な指導の防止」「不適切な通勤経路関係の防止」「金品の不正受給の防止」などを厳守し本校からサービス事故を出さないという覚悟が全教職員に必要不可欠です。

**また、管理職は、子どもの「学習の保障」や保護者地域を笑顔にするために、「教職員の働き方改革」と「教育活動や業務のスクラップ」の推進をします。**